

以て精神とする組合員で組織され、この力は社會的に認められて居る、今や思想界は混沌として愛國主義を唱ふることが一種の流行運動となつてゐる、吾々労働階級は此等に惑わされて左に右に離合集散することなく、政黨政派を超越し毅然として經濟的團體の精神により邁進せよ、而して混沌たる労働界の警鐘とせよ

メッセージ朗讀(別紙の通り代讀)
日本労働組合會議々長 濱田 國太郎

7、各種委員會の報告

イ、資格審査委員會報告

代議員 三二六名を承認

ロ、規約審査委員會報告

委員長横尾二より規約全般に亘り一應の説明をなし特

に規約第十七條の部門中政治部設置に關して了解を求めたる處賛否兩説に別れて論争せり。

○吉田 嘉市(元鐵聯)

從來の組合は政治に關係したる爲に進展せなかつたのである(此時議事進行意見なし、進行々々名議長等を叫び喧嘩す)代議員諸君に訴ふ、青年部の設置こそ必要である、無理に政治部を置くことは悪く言へば政治に野心ありと言ひたい故に本部門設置に反對す。

○幸 義 知(元同志會)

誤解を受けやすい字句は反對である、組合の擴大強化上之等の字句を省け

○島 津 重 藏(元鐵聯)

從來の組合は政黨支持に關し一つの決議をなしたそと